

あかぎの響 通信

NO.31

発行：令和元年9月

発行者：

社会福祉法人あかぎの響

〒371-0115

前橋市富士見町小沢 117 番地 6

TEL 027-289-5328

ホームページ

<https://akaginohibiki.jp>



・法人研修会 報告・

「親なき後の生活を考える」

NPO 法人星の里 理事長 前川知三様

2019年3月9日(土) ご家族を交えた参加者68名で研修を行いました。「誰に託すの?託せるの?」「その時のことを想定出来ていますか?」将来必ず来る切実な問題に向き合い、いかにご本人の気持ち、親・家族の気持ちが大切か。安心して子供の生活を託せるよう、今の内から地域の支援チームをつくっておきましょう、育てておきましょう。その為にはご本人のことを的確に伝えるあんしんノートなどのツールを持っておくことも必要など、段階的な方法もわかりやすく教えてくださいました。「どんなに重い障がいをかかえていてもいつまでも地域で暮らす」ことを理念とするあかぎの響では、基盤整備と事業所の成長がいかに大事か痛切に感じました。

「発達の理解と支援」

anomira 代表 北爪浩美様

2019年5月28日(火) 参加者22名で研修を行いました。北爪先生の研修では、発達についての解説の後、つゆ草クラブ、第2つゆ草クラブ各部署から事例を挙げ、資料や支援中の映像をみながら利用者様の心情や特性について発達の基本に沿ってわかりやすく解説して下さり様々なことに気づかされました。個々の特性をしっかりと理解し、見極め支援にあたっていきたいと改めて感じました。

「利用者との関わり方～困った時の対応方法～」

チャイルドハウスゆうゆう 施設長 今井寿美枝様

2019年7月2日(火) 参加者23名で研修を行いました。研修では幼児期、学童期の体操や特に「這う運動」の大切さや、自閉症スペクトラムの方の特性や現場に即した対応方法を学ぶことができました。また、人間にしかない特権「笑顔」がもたらす効果を学び、日頃メリハリを大切にしながらも、職員はもちろんのこと利用者様も笑顔があふれるような場を提供していけたらと改めて感じました。

今年に入り3つの法人研修を行いました。どの研修も実践を交えた内容でとても有意義な時間を過ごすことが出来ました。今後も様々な研修を通し、より良い支援に繋がられるよう職員一同心掛けていきたいと思ひます。

研修委員 山口



「ひびきの家 施設整備に向けて」

昨年度から準備していましたグループホームと短期入所の併設施設「ひびきの家」の前橋市障害福祉施設整備費補助金の交付が決定されました。建設場所は富士見町小沢、あかぎの響の敷地内南西の場所になります。

グループホームの利用者は、在宅で生活している男性が対象となり6名の方が入居できるホームとなっています。短期入所は、一日の利用定員は3名で曜日によって男性と女性がそれぞれ利用できるようになっています。今年の10月末には着工し、来年の2月末には竣工、令和2年4月1日に事業を開始する予定です。



・活動報告・

つゆ草クラブ・第2つゆ草クラブ



夏休み開所期間中、午前は主に赤城山方面等に戸外散歩、午後はプール活動をメインに毎日元気に身体を動かすことで充実した夏休みを過ごせたのではないのでしょうか。

社会体験として「ステーキのどん」での外食や、「けやきウォーク」でのデザート購入を行いました。外食体験は夏休みの恒例行事で、マナーを覚え落ち着いて食べられるようになっています。デザート購入ではアイスやケーキ、大福などを自分で選び、フードコートで美味しくいただきました。外食やデザート購入では“自分で選ぶ”ことを大切にしています。子ども達はとても良い表情をしていて達成感や満足感にあふれている様でした。

今年も保護者の皆様のご協力により夏休みを無事に終えることが出来ました。成長した子ども達と共にこれからの行事や活動に楽しく取り組んでいきたいと思ひます。

すずしろ



すずしろ社会体験として6月14日に自衛隊相馬ヶ原駐屯地へ出掛けてきました。当日は駐屯地でしか見られない本物のヘリコプターや戦車などの展示物を、利用者さんも興味津々に見学していました。

見学後は自衛隊員の方々が普段食事をしている食堂にて、ボリュームのある美味しい昼食をいただき、皆さん大変満足している様子でした。今後も利用者の皆さんが充実し貴重な経験を積める機会を提供していきたいと思ひます。

就労継続支援B型事業

なかま



土曜開所日にレクリエーションや外出体験を取り入れています。平日は、仕事を頑張り、週末は余暇活動で気分転換と、メリハリのある活動を大切にしています。8月15日、みなかみ町へぶどう狩りとバーベキューに行ってきました。一日を通しての余暇活動は今年度初めてで、日頃真剣に作業に取り組む利用者さんもホッと肩の力を抜いて余暇を楽しむことができました。今後も利用者さんたちが余暇を楽しめるようないろいろな企画を考えています。

生活介護事業



生活介護では利用者さんの運動不足解消やストレス発散を目的として、主に渋川市のゆうあいピック記念温水プールを利用し夏期に数回プール活動を行っています。利用者さんから好評でとても楽しみにされている活動です。

スマイル班では第一作業棟の裏に畑を作り野菜を育てています。利用者さんは種まきや水やりなどの作業に携わっていて、収穫したトマト・ナス・二十日大根・ピーマンなどの野菜は昼食時などにみんなで食べて満足感を得ています。

なかま研修会『肥満について』



5月2日の土曜開所日を利用して、肥満について利用者さん向けの研修を行いました。

日頃食べているお菓子やジュースなどがどの位のカロリーでどの位の糖分が入っているかなど、実物やイラストを使用し説明しました。例えば、濃縮還元100%果汁ジュースにはスティックシュガー9本分の砂糖が入っていることや、ポテトチップス1袋にはご飯約3杯分と同じカロリーがある事、5キロカロリー未満であればノンカロリーと表示してよい事等々、普段何気なく食べたり飲んだりしている食品などの事実に驚きやなるほどといった表情など様々な反応が見られました。

なかまの利用者さんは若い方が多いですが、体重の増加が気になり、今後気をつけないと糖尿病などの成人病になる可能性が増えてしまいます。肥満の改善にはご家族の協力が必要不可欠ですので、今後はご家族向けの研修も行えたらと考えています。心とからだの健康には運動とバランスの良い食事、良い睡眠が大事です。また、ご家庭でも定期的な健康診断を是非受けていただき、もし問題がある時には服薬などを把握することや医師とも連携していきたいと考えています。

■あかぎの響 感謝祭（雨天決行）

令和元年10月26日（土）12:00～14:30

会場：あかぎの響地内＜無料配布、抽選会、模擬店・

販売・体験ブース、ステージイベントなど＞

「ベーカリーの焼き菓子などの無料配布や地元特産品の抽選会などおもてなしイベント盛りだくさんでお待ちしております。」

「心躍る素敵な時間をいっしょに過ごしませんか？ご来場を心よりお待ちしております♪」

■あかぎの響コンサート（無料）

令和元年12月14日（土）10:15～11:45

ゲスト 片貝明美（ソプラノ・ソロ/ピアノ）

会場：富士見公民館

「ご寄附ありがとうございました！」

■なかまへ作業用テーブル他施設備品

前橋市富士見赤十字奉仕団 様

■サービスステーションへ寄託金

群馬県宗教団体連合会 様

太陽誘電株式会社 様/太陽誘電労働組合 様

レクリエーション用品やDVDプレーヤー等を購入予定です。

事業内容

社会福祉法人あかぎの響 設立：平成17年10月17日

なかま (就労継続支援B型 定員：21名/生活介護 定員：16名)

つゆ草クラブ (放課後等デイサービス 定員：10名)

第2つゆ草クラブ (放課後等デイサービス 定員：10名)

サービスステーションつゆさ (定員：4名)

ヘルパーステーションつゆさ (居宅介護・行動援護・移動支援)

ふれんどハウス (共同生活援助 定員：5名)

すずしろ (生活介護 定員：20名)

あかぎ相談支援事業所 (基本相談/特定相談/障がい児相談)



「新入職員のご紹介」

橋本明久（すずしろ）

- ① ビンテージロードバイク
- ② 送迎の仕事なので、安全運転に心がけます。



正田美香（なかま）

- ① 音楽鑑賞・ライブやフェスに行く事
- ② 以前も障害者入所施設で働いていましたが、毎日色々な発見や多くの学びがあります。皆さんの生活のお手伝い出来るよう頑張ります。



石坂亜里沙（なかま）

- ① サッカー観戦
- ② 福祉の仕事は初めてなので、ご指導を頂きながらご利用様との信頼関係を築きご利用様が安全で楽しい時間を過ごせるよう全力で努力致します。



① 趣味・特技
② 抱負